

市民の皆さんの応援が力に



母校で後輩らに、出場の喜びや大会の様子を報告した鈴木選手



津谷市長に、抱負や心境などを報告した湊選手、高橋選手、小林選手

バンクーバー五輪出場の4選手が報告

2月に行われたバンクーバー冬季オリンピックで活躍した市出身の4選手が、3月26日から4月2日にかけて市民や津谷市長にオリンピックの結果を報告しました。

バイアスロン競技に出場した鈴木美由子選手、鎌沢出身は3月26日、母校の米内沢高校で後輩たちにオリンピックに出場した喜びなどを語りました。

鈴木選手は、競技で身につけたピブスセツケンや射撃の的を持って見せながら、大会の様子を振り返りました。また、生徒の皆さんも、目標に向かって努力することで自分を高めてほしい、などと後輩たちを激励しました。このあと、市役所を訪れ、津谷市長にオリンピックの結果を報告しました。

スキノールデック複合競技に出場した湊祐介選手(阿仁荒瀬出身)は3月30日、高橋大斗選手(阿仁水無出身)と小林範仁選手(阿仁小様出身)は4月2日、市役所を訪れ、津谷市長

に競技の結果やオリンピック大会に臨んだ心境などを報告しました。

湊選手は、次のオリンピックまで課題は山積みだが、4年間ひとつずつクリアしていきたい。次のソチ大会では必ずメダルを目指していきたいと次大会への抱負を述べました。

高橋選手は、結果を見ると少し心残りだが、苦労した分の成果は出し切れた。団体戦では、ジャンプでももう少し期待できる位置に付けたかったなどと競技後の心境を語りました。

小林選手は、特にノーマルヒルでは見せ場を作れたので満足している。団体戦ではメダルを取れなかったのは残念などと出場した競技全般を振り返りました。

津谷市長は、4人の活躍を称え、市民に元気と大きな感動を与えてくれた。これから続く人たちにとっても大きな励みになった。今後それぞれの目標を達成するために頑張ってもらいたいと期待しました。

火災多発期に備え、一斉放水訓練

春の火災予防運動「消防一斉放水訓練」



ポンプ車と小型動力ポンプ24台が一斉放水をした合川分団の訓練

北秋田市消防団(鈴木由太郎団長)と婦人消防隊による一斉放水訓練が4月4日、市内4カ所で行われ、制服姿の団員らが有事に備えきびきびとした動きで訓練に臨みました。

訓練場所となったのは、鷹巣地区が鷹巣中央公園、合川地区が上杉農村運動公園、森吉地区が米内沢ショッピングモールの阿仁川河川敷駐車場、阿仁地区が吉田堤の4カ所。

このうち、上杉農村運動公園で行われた合川分団の訓練では、団員108人と消防本部職員が参加。肌寒い早朝の訓練にもかかわらず、公園横の水路にポンプ車や小型動力ポンプを設置、一斉放水開始の合図とともに、公園の中央部に向かって水のアーチが連なりました。

全国水土里ネット会長賞など受賞

鷹巣土地改良区



全国水土里ネット会長賞等の受賞を報告する鷹巣土地改良区の長岐理事長ら

北秋田市鷹巣土地改良区長岐洋一理事長(が、全国水土里ネット会長賞と東北農政局長賞を受賞し3月31日、長岐理事長らが市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

両受賞は、農地の集積化を進めるため、区画整理事業を実施し、効率的かつ安定的な農業経営に貢献したことが評価されたものです。

長岐理事長は、農事組合法人等の設立もあって農地の利用集積が大幅に進んだ。周辺地区でも基盤整備に取り組み機運が高まる波及効果もあった」と事業実施による成果などを説明しました。

津谷市長は、受賞は改良区の意欲と先進的な取り組みの賜物。心からお祝い申し上げますと受賞を称えました。

山あいに灯す迎え火で先祖を供養

春彼岸の伝統行事「万灯火」



たいまつで明かりで祖先の霊を迎える伝統行事万灯火(鎌沢集落)

春彼岸の中日にあたる3月21日の夜、鎌沢、三木田、芹沢など合川南地区の各集落で伝統行事「万灯火」が行われ、迎え火の明かりが残雪の山間を照らし出しました。

万灯火は、小阿仁川流域で古くから行われている民俗行事。山の斜面などに火を灯して祖先の霊を迎えます。

鎌沢集落では、今年バンクーバーオリンピック・バイアスロン競技に出場した鈴木美由子さん(鎌沢出身)の活躍にあやかり、五輪をかたどった万灯火も灯されました。五輪の輪と「ま」とびの文字、回転式の車万灯火を組み合わせた仕掛けが幹線道路沿いに展開され、ドライバーは闇夜に浮かび上がる幻想的な万灯火の演出に車を止めて見入っていました。

2010年は第20回記念大会

100キロマラソン大会実行委員会



第20回記念大会開催に向けて体制を固めた100キロチャレンジマラソン大会実行委員会

秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン大会菅原陽三大会長(の)総会が3月30日、市内のホテルで開かれ、第19回大会の収支決算などを確認したほか、節目となる第20回記念大会の事業計画、役員体制等を決めました。

仙北市や北秋田市など地域代表ら約30人が出席。菅原会長は、この大会は真心のこもった運営でランナーたちにも喜ばれている。記念大会も皆さんの協力で成功につなげたいなどあいさつ。

また、2010大会は、9月26日に開催。20回記念としランナーとボランティア全員に記念バッチを進呈することなどを承認、大会会長に市体育協会会長の松田光朗さんを選出し、大会開催に向けた体制を固めました。